取扱上のご注意

選択上のご注意

- ●物性試験データは、商品の耐久性を示す目安です。選択の際には商品の耐久性以上の用途での、使用はお避けください。
- ●建築基準法・消防法によって、使用方法ならびに使用場所に制限があります。各法令法規を で確認ください。
- ●淡色系・無地調の床材ほど濃色系に比べて汚れが目立ちやすくなります。また、フラットな表面形状に比べてエンボスが深いほど汚れが残りやすくなりますのでお含みおきください。

運搬ならびに保管上のご注意

- ●重量物ですので取り扱いには十分ご注意ください。落下や乱暴な取り扱いは、床材の破損だけでなく、傷害や器物破損などを招く場合があります。
- ●縦置きの場合は、ロープなどで固定し、転倒防止を図ってください。横置き保管の場合は、俵 積みをお避けください。
- ●ご注文の際は、長さが9m巻(約45kg)を超える場合、配送が困難になりますのでご相談ください。

施工上のご注意

- ●梱包紙に記載されている品名・品番・ロット・数量をご確認のうえ、施工を開始してください。 同一床面上は、同ロットで仕上げてください。
- ●幅継ぎをする際は、耳部どうしでジョイントしてください。
- ●目地入りの商品をジョイントして施工する際、商品の特性上目地が合わない場合がありますので、特に広い面積で施工する場合には割り付けにご注意ください。
- ●各商品別に、施工上の注意・接着剤などが異なりますので、商品掲載ページの施工上の注意をご参照ください。また施工する場所の環境や下地の状態により、接着剤や施工方法が異なる場合がありますのでご注意ください。
- ●下地は平滑かつ清潔で乾燥して、良好な圧縮及び引張り強度があり、接着力を低下させるような構造的欠陥がないようにしてください。多孔質でもろい下地や粉っぽい下地はプライマー処理を行ってください。
- ●不陸は適切なコンパウンドで補修してください。
- ●鉱物ベースの下地(モルタル・コンクリートなど)で、新規あるいは土間床の場合は下地水分を測定してください。コンパウンドや接着剤は床仕上げ材と同様に適切な皮膜もしくはその他の方法で高い残留水分や下地の湿気から遮断しておく必要があります。
- ●下地にフックス・グリス・油脂類・塗料などの汚れ、ペン・ラッカーによるマーキングなどが残っていると、接着不良や汚染、変色を発生させる可能性がありますので、完全に除去してください。
- ●床材は現場の室温によくなじませてから施工してください。室温と床材に温度差があると、施工直後だけでなく、後日、目地隙・突き上げなどをおこすことがあります。
- ●接着の際は、床材の指定接着剤を使用し、接着剤指定のくし目ごてで均一に塗布し十分に 圧着してください。
- ●重量物の移動が想定される場合、下地水分グレードがI(一般工法レベル)の場合でも、耐湿工法用接着剤をご使用ください。
- ●有機溶剤を含んだ接着剤を使用する場合は、火気に注意し、室内の換気に心がけ、有機溶剤作業主任者立ち会いのもとで行ってください。有機溶剤は、引火しやすく、また多量に吸入すると人体に影響を及ぼす可能性があります。
- ●施工中は、他業種による汚損・事故の発生を防ぐために、床工事関係者以外の立ち入りを禁止してください。
- ●施工後、接着剤が十分硬化するまでは、直射日光や冷暖房などによる急激な温度変化はお避けください。特に冬季は接着剤の硬化が遅いので十分な養生期間をとってください。●施工直後に養生シートを使用した場合、床材と養生シートの間に結露水や水蒸気・溶剤蒸
- ●施工追後に養生シートを使用した場合、床材と養生シートの間に結踏水や水煮気、溶剤蒸気などがこもり、床材の反り・突き上げなどが生じる可能性があります。養生シートは、接着剤が十分硬化してから使用してください。
- ●養生シートをとめる際、粘着テープは直接床材に貼り付けないでください。床材を汚染する 原因となります。
- ●これらの施工条件が満たされない場合は、目地隙や突き上げ、膨れなどを招く可能性が

あり、美観を損ねるだけでなく、転倒事故などの原因となります。

- ●施工後、残材などを廃棄する場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処分を委託してください。包装紙・紙管などを焼却する場合は、都道府県条例に基づき処分してください。ビニル床材を燃やすと有害ガスが発生する場合があります。
- ●防水層の上に敷設される押さえコンクリートは水分が抜けにくく、多量の水分を含んでいる場合があります。この状態で床材を施工すると、押さえコンクリートを床材で蓋をする状態となるため、逃げ場を失った押さえコンクリートに含まれる水分が床材を持ち上げて膨れが生じますので施工をおすすめできません。

維持管理ならびに使用上のご注意

- ●温風ヒーター吹き出し口にはマットを設置するなどして、温風が直接床材表面に当たることをお避けください。
- ●長期間使用しない部屋では換気を心がけてください。結露を招き、カビや異臭の発生、床材の剥がれ・反り・膨れ・突き上げの可能性があります。
- ●素材固有の臭いがあります。換気を心がけてください。
- ●床材の汚れのほとんどは水拭きでとれます。ほうきや掃除機でゴミを取り除いた後に、固く 絞ったモップなどで水拭きしてください。
- ●しつこい汚れは、クリーナーで洗浄し、固く絞ったモップなどで水拭きしてください。
- ●エンボスに入り込んだ汚れは、ブラシなどで掻き出すように清掃してください。
- ●水濡れや砂が飛散した状態では滑りやすくなり、転倒事故を招く可能性があります。泥よけマットの設置などで雨水や土砂の持ち込みを防ぎ、持ち込まれた際には即座に除去するようにしてください。
- ●霜が降りた状態や床材表面に溜まった水が凍結した状態、降雪時や圧雪時など通常使用と 異なる状態では特にすべりやすくなります。
- ●インクやソース、化学薬品などをこぼしたときは、すぐに濡れたぞうきんで拭き取ってください。
- ●雨水やエアコンなどの排水が溜まったまま放置された状態が続くと、床材の劣化が促進されますので、適切な勾配をとり定期的なメンテナンスを実施してください。●ノンスキッド・エアコン排水目地(蓋付きタイプ)は排水目地を清掃しやすいよう蓋の着脱が
- ●ノンスキッド・エアコン排水目地(蓋付きタイプ)は排水目地を清掃しやすいよう蓋の着脱が可能ですが、使用環境により素材の特性上、蓋の伸縮が発生する可能性があります。

変色について

- ●床材は、熱によって変退色・溶融する可能性があります。たばこや、車輪の摩擦熱、火花の飛び散りなどはお避けください。
- ●化学薬品や強い作用をもつ洗剤、漂白剤などにより、変退色や変質を招く場合があります。
- ●水、砂、紫外線、重量物、灯油、ペットの糞尿、植物に使用する化学肥料、火山灰、塩分、鉄粉、さび水、テープの粘着剤などの影響で、床材自体の変質・変退色や白化、施工後の膨れ、剥がれ・目地隙などがおこる場合があります。これら汚染物質を定期的に除去できるようメンテナンスはこまめに実施してください。
- ●ゴム素材に含まれる老化防止剤、家具の塗料や防腐剤・防虫剤・防蟻剤によって、床材が汚染され変退色する可能性があります。使用を避けるか、床材に直接ふれないようにしてください。
- ●靴の擦れによる汚れが付着するおそれがありますので、特にゴム底の場合はご注意ください。
- ●火山灰などを放置すると、べたつきや汚れ、変色、劣化の促進が発生する場合があります。
- ●床材の表面に水分が長時間滞留する状態が続くと床材表面が白っぽく変色することがあります。この変色が発生した場合、十分に乾燥させることで元の状態に戻りますが、水分が長時間滞留しないようメンテナンスを実施してください。

キズについて

- ●重量物の引きずり、ハイヒールや傘、ペットの爪など鋭利な物での突き刺しや引きずりにより 床材が傷つくことがあります。
- ●重量物や車輪のしごきによって、床材の表面を傷つけたり、膨れを発生させる可能性があります。引きずったり、にじらないようにご注意ください。
- ●家具やハイヒールなどの局部荷重により凹み跡が残る場合があります。

【とがった物や重量物に注意】

鋭利な物やハイヒールなどのかかとの引きずり、靴底での小石の 擦り、家具など重量物の局部荷重を受けると、表面キズや圧痕等 が残る可能性がありますのでご注意ください。



タイヤ等のゴム素材が床材 と接する際は保護シート (アルミ製・ポリエステル 製)をご使用ください。



汚れの種類と洗剤

一般的に、油汚れ・生ごみの汚水から出る臭いなどは酸性の汚れ、水垢・石鹸カスなどはアルカリ性の汚れであり、台所用洗剤(中性洗剤)で汚れ成分を中和することで、汚れを取り除くことが可能です。ただし、汚れは複合的な要素を含んでいることが多く、中性洗剤や指定クリーナーなどで取り除くことが困難な場合は、清掃業者へお問い合わせください。強い薬剤のご使用は床材だけではなく、人への悪影響を及ぼす可能性もありますのでお避けください。

端部処理剤



ノンスキッド・ステップ タイプ別標準塗布量

ノンスキッド・ステップ		910mm巾		1210mm巾	
ベンリダイン	,	踏み面 タイプ	蹴込み一体 タイプ	踏み面 タイプ	蹴込み一体 タイプ
BB-602	WG 10kg缶	110段/缶	60段/缶	82段/缶	46段/缶
BB-604	WPステップ カートリッジ×2本セット	20段/セット		14段/セット	
BB-613	WPプライマー 400g缶	79段/缶		59段/缶	

※踏み面の奥行き250mm、蹴込みの高さ200mmを想定し算出した目安です。

HSシール 333ml×2本



BB-574 (アイボリー)
BB-553 (ページュ)
BB-618 (ダークページュ) NEW
BB-562 (ライトブラウン)
BB-554 (ブラウン)
BB-563 (ダークブラウン)
BB-563 (グレー)
BB-564 (ダークグレー)

主成分:変成シリコーン樹脂系 火気厳禁 施工可能m数:40m/セット



■ 末属 ■ 【ノンスキッド推奨副資材のご紹介】

接着剤などについては、こちらの二次元 コードよりベンリダイン見本帳をご参 照ください。